

水素、アンモニア関連政策の最前線

講師

NPO 法人国際環境経済研究所 主席研究員
 元内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)
 「エネルギーキャリア」サブ・プログラムディレクター
 元内閣府 経済産業省 大臣官房審議官 塩沢 文朗 氏
 経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
 水素・アンモニア課 水素・燃料電池戦略室長 宇田川 法也 氏
 経済産業省 大臣官房 産業保安・安全グループ
 産業保安企画室 保安制度専門職 山田 亮太 氏

日時 2025年1月8日(水) 午後1時～4時
 受講方法 会場受講/ライブ配信/アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
 会場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

I. 水素、アンモニアの導入はどう進んでいくか 塩沢 文朗 氏【13:00~14:05】

水素、アンモニアの導入がいよいよ始まろうとしている。今後、水素、アンモニアは、補完関係を持ちながらも、用途によっては競合しつつ、導入が進んでいくと考えられる。

その将来動向を展望するために、まず、水素、アンモニアに期待される役割と、その役割を果たすうえで重要となる要件等を確認する。続いて、水素、アンモニアの役割分担の将来展望、導入に向けた取組みの現状と課題、課題解決の見通し等についてお話する。

1. カーボンニュートラル目標と水素、アンモニア
2. 何故、アンモニア?
3. 水素、アンモニアの導入は、どのように進んでいくか?
4. 導入に向けた課題と、政府の支援策、そして今後の見通し
5. 質疑応答/名刺交換

II. 水素を巡る最近の動きについて 宇田川 法也 氏【14:10~15:15】

水素は、幅広い分野での活用(鉄鋼・化学等の hard to abate セクターや、モビリティ分野、産業熱、発電等)が期待されるカーボンニュートラルの実現に向けた鍵となるエネルギーである。諸外国では、技術開発のみならず水素等の商用実装、すなわちサプライチェーン構築に向けた大胆な支援策が始まりつつある。日本でも、今年5月に水素社会推進法が成立し、10月に施行された。

講義では、国内外の政策の動きに触れつつ、水素社会推進法の概要について取り上げる。

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| 1. 水素を巡る国内外の政策の動き | 4. 水素サプライチェーンの構築に向けた動き |
| 2. 水素社会推進法の全体概観 | 5. 今後の展開 |
| 3. 価格差に着目した支援制度及び
拠点整備支援制度の概要 | 6. 質疑応答/名刺交換 |

III. 水素保安の動向について 山田 亮太 氏【15:20~16:00】

今後の水素社会の実現を見据えて、産業保安の観点からは、水素独自の性質に十分留意し、安全の確保を前提に、水素の利活用を促す利用環境の整備を着実に実施していくことが求められる。

こうした背景から合理的・適正な水素利用環境を構築するための今後の行動方針として昨年3月に取りまとめた「水素保安戦略」や、水素保安における新たな制度として、本年成立・施行した水素社会推進法において措置した高圧ガス保安法の特例について本講演で紹介する。

- | | |
|----------------------------|--------------|
| 1. 水素保安戦略 | 4. アンモニアの保安 |
| 2. 水素社会推進法における高圧ガス保安法の特例措置 | 5. 質疑応答/名刺交換 |
| 3. 水電解装置などの安全確保 | |

PROFILE 塩沢 文朗(しおざわ ぶんろう)氏

内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「IoT 社会のエネルギーシステム(エネルギーマネジメント)」イノベーション戦略コーディネーター(2018年度～現在)。元 SIP 「エネルギーキャリア」サブ・プログラムディレクター(サブ PD)(2014～18年度)。1977年 横浜国立大学大学院工学研究科化学工学専攻修了、1984年 Stanford 大学大学院コミュニケーション学部修了(M.A.)。1977年 通商産業省入省。2003年 経済産業省大臣官房審議官(産業技術担当)。2004年 内閣府大臣官房審議官(科学技術政策担当)。2006年 退官。2008年 住友化学入社、理事、主幹を勤めたのち2021年3月退職。

PROFILE 宇田川 法也(うだがわ のりや)氏

2024年7月より経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部水素・アンモニア課 水素・燃料電池戦略室長。弁護士(2007年登録)、ニューヨーク州弁護士(2017年登録)。プロジェクト・ファイナンス等の金融取引を取り扱い、資源・エネルギー関連プロジェクト等に関与。現在は、水素社会推進法の施行、価格差に着目した支援制度等を担当。

PROFILE 山田 亮太(やまだ りょうた)氏

2021年 経済産業省入省。これまで、環境政策の総合調整や戦略策定・とりまとめ、二酸化炭素除去技術に係る政策立案・制度設計等に従事。現在は、産業保安企画室において、水素社会推進法令の整備のほか、水素の安全な利活用に向けた政策立案、法制度整備などを担当。

●受講料	各受講方法 1名につき 27,500円(税込) ※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
●お申込方法	二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。 折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。 お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。 (セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください) ※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。 その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
●お支払方法	請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(異なる場合にご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので受講証に同封の用紙でご連絡下さい。
■ライブ配信について <1>Zoom にてライブ配信致します。<2>お申込時にご記入いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。
■アーカイブ配信について
<1>開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。
<3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

1月8日(水)		「水素、アンモニア関連政策の最前線」		申込日 月 日	
貴社名					
所在地	〒	○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)			
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)					
<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
フリガナ 氏名	フリガナ 氏名		所属部署・役職		
TEL	()	—	FAX	()	—
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

●E-mail アドレス登録受付 & ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]
 セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。
 ※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
 ※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。
 ※上記お申込フォームに、ご郵送先(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら ■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金



■事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所
お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 25040-E